

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の効果検証について（令和2年度実施計画対象事業）

No	担当課	事業名	総事業費 (円)	事業内容	主な効果・検証
1	子育て支援課	子育て世帯応援事業	191,549,040	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により小中学校等が臨時休業となったことで自宅にいることを余儀なくされている子どもの世帯に対し、自宅での学びや体験等に係る費用の一部を支援することにより少しでも有意義な家庭生活を過ごせるよう臨時特別給付金を支給しました。また、低所得のひとり親世帯を支援するための給付も行いました。</p> <p>○お家で子育て応援臨時特別給付金 ・令和2年4月分の児童手当法による児童手当及び特例給付の受給者 児童一人につき1万円 ・R2年4月1日～R3年3月31日までの新生児 児童一人につき1万円</p> <p>○ひとり親家庭応援臨時特別給付金 ・令和2年4月の児童扶養手当受給者 4月の児童扶養手当額と同額</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯の生活支援をすることができました。また、経済的に困窮した低所得のひとり親家庭も支援することができました。</p> <p>○お家で子育て応援臨時特別給付金 子育て世帯 9,087世帯 153,450千円 新生児 713世帯 7,240千円</p> <p>○ひとり親家庭応援臨時特別給付金 736世帯 30,859,040円</p>
2	政策デザイン課	高校生等在宅学習応援事業	35,790,000	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響下における市民の生活を支援するため、高校生等のいる世帯への臨時特例的な措置として高校生等在宅学習応援金を給付しました。</p> <p>○給付対象者：平成14年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた者</p> <p>○給付金額：給付対象者1人につき1万円</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、やむなく休校となった市内高校生達の自宅学習や、部活の自主練習などを支援することができました。</p> <p>○給付件数：3,579件</p>
3	商工振興課	緊急経済対策事業	1,405,393,301	<p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、切迫した資金繰りを余儀なくされている事業者に対し、事業の継続を下支えするための、事業全般に広く使える資金を給付しました。</p> <p>○補助対象事業者：市内事業者 (令和2年1月から12月の任意の期間(1ヶ月)において、売上が前年同月に比べて30%以上減少した市内事業者)</p> <p>○給付金額：中小法人等 50万円 個人事業者 30万円 土地建物の賃借あり 5万円加算</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、急激に資金繰りが悪化した事業者に対し、事業全般に使える資金を給付したことにより、市内事業者の廃業の抑制や事業継続に繋がり、市内経済及び雇用の維持を図ることができました。</p> <p>○給付件数 中小法人等：1,307件 個人事業者：2,301件</p> <p>○給付総額 中小法人等：686,900千円 個人事業者：718,000千円</p>
4	商工振興課	「新しい生活様式」対応新ビジネス展開支援事業	17,619,000	<p>「新しい生活様式」を取り入れるために行う既存事業の拡充や他事業への転換などを行う市内事業者に対し補助金を交付しました。</p> <p>○補助対象者：市内に事業所又は事務所を有する事業者</p> <p>○補助対象事業：新型コロナウイルス感染症対策となる「新しい生活様式」を取り入れるために行う既存事業の拡充や他事業への転換など、新たなビジネス展開に挑戦する取組み</p> <p>○補助金額：1事業あたり上限20万円、下限10万円 補助率1/2</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策として国が提唱する「新しい生活様式」を取り入れた日常生活の実践に向け、市内事業者が既存の事業を拡充、転換するなど、新たなビジネス展開に挑戦する取組みを支援することができました。</p> <p>○補助件数：95件 ○補助総額：17,619千円</p>

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の効果検証について（令和2年度実施計画対象事業）

No	担当課	事業名	総事業費 (円)	事業内容	主な効果・検証
5	観光振興課	宿泊施設等利用支援事業	30,000,000	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により利用が落ち込む市内宿泊施設等の利用促進を図るため、宿泊施設、飲食店及び観光施設を利用できるクーポン等を市民向けに発行しました。</p> <p>○利用対象者：長浜市民（1人1回限り）</p> <p>○助成額： (1)宿泊施設利用補助 5千円/人 (2)飲食店利用助成 3千円（(1)利用者対象） (3)観光施設利用助成 1千円（(1)利用者対象）</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、危機的状況にあった市内宿泊業者等の支援の一助となりました。</p> <p>○利用者数： 宿泊割引 3,091人×5千円 飲食クーポン 8,913枚×3千円 施設パスポート 3,091人×1千円</p>
6	農業振興課	加工用野菜産地化緊急支援事業	27,540,000	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により外食産業の需要が低下している中、農家から「加工用タマネギ」及び「加工用キャベツ」（産地パワーアップ計画に基づく本市の新たな基幹野菜）の全量買取契約を締結しているレーク伊吹農協及び北びわこ農協を支援対象として、生産者及び全農しがと連携し、事業を継続していく体制や仕組みを維持・構築し、産地化に向けた事業を継続していくため、生産者の作付面積に対して定額の支援金を支給しました。</p> <p>補助金額：加工用タマネギ 87千円/10a 加工用キャベツ 51千円/10a</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大により外食産業の需要が低下している中で、生産から販売までの体制づくりにおいて、新たな販路の開拓などができたことにより、農業者が引き続きJAを中心とした安定的な加工用野菜の生産に取り組むことができました。</p> <p>加工用タマネギ 交付額 17,278千円 作付け面積 1,986.1a 生産者 17人 販売先 31件</p> <p>加工用キャベツ 交付額 10,262千円 作付け面積 2,012.2a 生産者 25人 販売先 30件</p>
7	すこやか教育推進課	小中学校ICT環境整備事業	208,276,870	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による学校臨時休業等の緊急時においても切れ目ない学習環境を提供すること等を目的とし、GIGAスクール構想の早期実現に向けて児童生徒及び教員用のタブレット端末等を整備しました。</p> <p>○対象経費：総事業費合計504,737千円のうち、公立学校情報機器整備費補助金296,460千円を超える経費</p>	<p>ICT機器を活用することで感染リスクを抑えながら効果的な授業の実施が可能となるとともに、学校臨時休業時のオンライン学習の実施により子どもたちの学びの保障を実現することができました。</p>

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の効果検証について（令和2年度実施計画対象事業）

No	担当課	事業名	総事業費 (円)	事業内容	主な効果・検証
8	政策デザイン課	新生児特別臨時給付金事業	73,846,836	国の特別定額給付金の基準日（令和2年4月27日）の翌日から令和2年度末までに生まれた新生児に対し、市独自の支援として一人あたり10万円を給付しました。	コロナ禍で不安な日々が続く中、感染防止に留意しながら出産をされ、子育て生活を送っているご家庭を支援することができました。 給付件数：666件
9	商工振興課	キャッシュレス決済ポイント還元事業	147,684,196	新型コロナウイルス感染症の影響により疲弊した市内経済の活性化と感染リスクの低減を目的に、PayPay株式会社と連携したキャッシュレス決済のポイント還元事業を実施しました。 【第1弾】 実施期間：令和2年10月1日～11月30日 還元率：20% 還元上限：2千円/回、10千円/月 【第2弾】 実施期間：令和3年2月1日～2月28日 還元率：20% 還元上限：2千円/回、5千円/月 ※対象店舗は、いずれも市内中小事業者のうち飲食業、小売業、サービス業	市内店舗の売上増加と幅広い年代でのキャッシュレス決済の普及に非常に効果があり、また事業者や市民の満足度も総じて高く、新しい生活様式に対応しながらも、事業者支援と市内経済の活性化に繋がりました。 ○決済総額：981,406,439円 ○還元総額：143,795,449円
10	生涯学習文化課	文化芸術活動等再開支援事業	420,000	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響下における市内文化ホール等での文化芸術活動の再開・継続を支援するため、「新しい生活様式」にそった文化芸術にかかる公演、イベント等にかかる経費の一部を助成しました。 ○給付対象者：住所（所在地）又は活動拠点（定期的な活動の場所など）が長浜市内の個人または団体（法人も含む） 助成金額：1件当たり上限10千円または100千円	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、やむなく公演・イベント等が中止・延期になっていた文化芸術活動の再開・継続を支援することができました。 ○助成件数：6件（計420千円） ○総動員数：725名
11	スポーツ振興課	「新しい生活様式」対応スポーツ活動普及啓発事業	2,120,000	コロナ禍での「新しい生活様式」に即したスポーツ活動の普及のため、市民参加型の体験教室を実施するとともに、専門家による講習会を実施し、市民の安心・安全なスポーツ活動の推進を図りました。	コロナ禍においても、適切な感染症対策を実施することでスポーツ活動が行えることを、市民に広く周知することができました。 ○スポーツ体験教室「エンジョイスーツバイキング」 参加者数：3会場 計894人 ○安全なスポーツ活動のための感染予防対策講習会 参加者数：110人

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の効果検証について（令和2年度実施計画対象事業）

No	担当課	事業名	総事業費 (円)	事業内容	主な効果・検証
12	健康推進課	季節性インフルエンザ予防接種支援事業	166,540,671	<p>新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザが同時流行した場合、医療機関の負担が極めて大きくなることから、罹患防止について強く啓発するとともに、インフルエンザ予防接種の支援を拡充するもの。</p> <p>○支援対象：市内医療機関、市民</p> <p>○接種費用支援拡充額： ・高齢者（65歳以上）等 支援拡充分：2,260円/1人 ・高齢者を除く全市民（6か月児～64歳） 支援拡充分：2千円/1人</p> <p>○その他財源 インフルエンザ予防接種助成事業費補助金（滋賀県）</p>	<p>インフルエンザの接種率を向上させることができ、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行による医療機関のひっ迫は見られませんでした。</p> <p>○接種率： 65歳以上 R1 54% R2 72%</p> <p>○給付件数： 高齢者等：24,142件 上記以外：42,629件</p>
13	農業振興課	農業者収入保険制度加入促進事業	4,150,200	<p>農業者の安定した農業経営及び生産意欲の維持を図ることを目的として、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響をはじめとした自然災害等による農業収入減収分を幅広く補填できる収入保険制度（掛捨て保険）への加入を促進するため、農業者の負担掛金を助成しました。</p> <p>補助金額：加入者が負担する保険料の1/2 (上限50千円)</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による市場価格の低迷等により、農業者の収入減少が発生した場合に最大8割が補填される農業経営収入保険の加入者が増加し、農業者の安定した経営と、地域農業の維持が図ることができた。</p> <p>R2加入者98人→R3加入者128人</p>
14	健康企画課	市民配布用マスク備蓄事業	12,210,000	<p>新型コロナウイルス等感染症蔓延時に市民へ配布するマスクを備蓄しました。（不織布マスク60万枚購入備蓄）</p>	<p>感染拡大を速やかに防止するための備蓄体制を整えることができました。</p>
15	住宅課	新型コロナウイルス感染症対応・在宅環境改善住宅改修支援事業	9,825,000	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で長時間化する在宅環境の改善を図るため、住宅の改修に要する経費の助成を行いました。</p> <p>○助成対象工事：300千円（税抜）以上の住宅改修費用 ○助成金額：工事費用の10%（上限100千円）</p>	<p>住環境の改善を支援することができました。</p> <p>○助成件数：120件</p>
16	すこやか教育推進課	学校臨時休業対策費補助金	4,024,597	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による学校臨時休業に伴い、学校給食が休止となったことにより廃棄処分等となった食材費用を保護者に代わり市が負担しました。</p> <p>○対象経費：令和2年3月分キャンセル違約金</p>	<p>コロナ禍の厳しい社会状況下において、保護者の経済的負担軽減を図ることができました。</p>
17	すこやか教育推進課	学校臨時休業対応食材費等支援事業	16,691,337	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による学校臨時休業に伴い、学校給食が休止となったことにより廃棄処分等となった食材費用を保護者に代わり市が負担しました。</p> <p>○対象経費：令和2年4月分食材費</p>	<p>コロナ禍の厳しい社会状況下において、保護者の経済的負担軽減を図ることができました。</p>

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の効果検証について（令和2年度実施計画対象事業）

No	担当課	事業名	総事業費 (円)	事業内容	主な効果・検証
18	生涯学習文化課	文化芸術振興費補助金	902,000	<p>施設の換気を十分に行うため、経年劣化により能力の著しく低下した浅井文化ホールの空調設備を改修しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ホール系統の熱源更新（吸収式冷温水発生機） ○多目的ホール、諸室系統の空調設備更新（吸収式・ファンコイル→個別空調） ○工事期間 10月契約 11月～2月工期 ○対象工事費902千円（うち交付金対象経費902千円） 	<p>ホール系統の吸収式冷温水発生機の改修、多目的ホール及び諸室系統の空調設備を更新したことにより、空調使用時の換気能力が向上し、コロナ禍においても安心安全なホールの利用を図ることができるようになりました。</p>
19	生涯学習文化課	文化ホール感染症予防対策事業	26,180,000	<p>施設の換気を十分に行うため、経年劣化により能力の著しく低下した木之本スティックホールの空調設備を改修しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ホール系統の熱源更新（吸収式冷温水発生機） ○多目的ホール、諸室系統の空調設備更新（吸収式・ファンコイル→個別空調） ○工事期間 10月契約 11月～2月工期 ○対象工事費26,180千円（うち交付金対象経費6,180千円） 	<p>ホール系統の吸収式冷温水発生機の改修、多目的ホール及び諸室系統の空調設備を更新したことにより、空調使用時の換気能力が向上し、コロナ禍においても安心安全なホールの利用を図ることができるようになりました。</p>
20	歴史遺産課	博物館感染症予防対策事業	31,394,000	<p>長浜市曳山博物館における感染症拡大防止と、入館者および職員の安全・安心確保のため、感染症予防対策事業を実施しました。展示室内の空気の循環と換気を安定して行えるよう、老朽化した空調機を入れ替え改修しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○対象者：長浜市曳山博物館 ○空調設備改修：31,394,000円（うち交付金対象経費11,394千円） 	<p>曳山博物館展示室内の空気の循環と換気が安定して行えるようになったことにより、コロナ禍における来館者、施設利用者にとって感染症拡大防止と安心感につながりました。</p>
21	教育総務課	学校施設環境改善交付金	36,215,300	<p>感染症対策として適宜換気を行う際、外気による室温変化にも対応できるよう、老朽化した既設空調の改修及び容量強化を行いました。</p> <p>あざい認定こども園（幼稚園棟）空調改修工事 契約額：29,346,900円</p> <p>神照幼稚園（遊戯室）空調改修工事 契約額：6,868,400円</p> <p>合計 36,215,300円</p>	<p>空調の改修及び容量強化を行うことで、換気による室温変化を軽減し、年間を通じて園児らが快適かつ、コロナ禍においても安心安全に活動できる環境を整備することができました。</p>

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の効果検証について（令和2年度実施計画対象事業）

No	担当課	事業名	総事業費 (円)	事業内容	主な効果・検証
22	しょうがい福祉課	就労継続支援事業所体制強化事業	2,277,000	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、しょうがい者の就労を支援する事業所の生産活動収入の減収に比例して、しょうがい当事者の賃金等も減少する中、支援体制等の強化により賃金等を引き上げる取組を推進する事業者に対して補助金を交付しました。 ○給付対象事業所数：20事業所(就労継続支援B型12事業所、就労継続支援A型作業所8事業所)	コロナ禍において生産活動収入に影響が出ている就労継続支援事業所に対し、利用者の賃金等の維持や事業所運営の支援となりました。 ○給付決定事業所数：8事業所(就労継続支援B型6事業所、就労継続支援A型作業所2事業所)
23	地域医療課	診療所発熱外来用診療スペース整備事業	18,080,700	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う要検査患者の増加及び感染者の来院に対応するため、既存の西浅井診療所の別棟に発熱外来用診療スペースを整備しました。 ○工事費：18,080,700円	一般の患者と発熱外来受診患者の接触を避け、感染拡大防止を図りつつ診察及び検査を実施し、安全な医療提供体制を確保することができました。 ○検査者数：241人 (供用開始R3.9.14～R4.3.31)
24	生涯学習文化課	図書館感染症予防対策事業	3,289,550	不特定多数の方が利用する図書資料について、消毒器による滅菌を行うことで、利用者が安全かつ安心して快適に図書資料を利用することができる。 ○購入物品：図書消毒器及び交換用消耗品一式 ○設置場所：長浜及び高月図書館 ○設置台数：長浜2台、高月1台 ○設置時期：令和2年10月30日	消毒器を使用することで、紫外線による殺菌、送風によるほこり除去等、資料を清潔な状態に保つことができ、コロナ禍においても各利用者が安心して図書館を利用できるようになりました。 ○利用件数：4,813件 (R2)
25	すこやか教育推進課	学校保健特別対策事業費補助金	31,397,358	新型コロナウイルス感染症の感染リスクを抑えながら十分な学習環境を確保するため、学校の感染症対策及び学習保障に関する備品を整備しました。 ○換気用網戸515枚、加湿付き空気清浄機361台、大型提示装置37台、ほか	学校における感染症対策の強化・充実を図りつつ、コロナ禍における子どもたちの学びの保障を実現することができました。